

小学生、中学生の
皆さんへ

国(スポーツ庁・文化庁)の目標
令和5~7年度末までに
地域移行を進めます

一人一人のニーズに応じた スポーツ・文化芸術活動環境を整えるため 中学校の部活動を 休日から段階的に 地域へ移行します

なぜ「地域移行」するの?

- ・やりたい部活が学校にない
- ・音楽もスポーツもやりたい
- ・体を動かしたい
- ・趣味を楽しみたい
- 地域人材の力により、
これらのニーズに応えます

どのように進んでいくの?

- ・活動場所や指導者の準備ができた
地域や種目から順次スタート
→令和7年度末に休日部活動の移行完了を目指します

どんな活動パターンがあるの?

・活動の例

- | | | |
|-----|---------|-----------|
| Aさん | 平日：野球部 | 休日：野球クラブ |
| Bさん | 平日：書道部 | 休日：テニスクラブ |
| Cさん | 平日：バレー部 | 休日：入らない |
| Dさん | 平日：入らない | 休日：水泳クラブ |
- 自分で活動を選択できます

「地域移行」のメリットは?

- ニーズに応じた指導を受けることができます！
- 地域の色々な年代の人と関わることができます！
- 複数の活動を兼ねることができます！
- クラブ単位でも大会に出場することができます！

*高校においても一部「地域移行」に取り組んでおり、今後の推進計画を検討中です。

よくある質問



モデル動画



問い合わせ先

茨城県教育庁
学校教育部保健体育課
TEL029-301-5353



よくある質問



※クラブとは、少年団、スポーツクラブ、教室、吹奏楽団などです。

Q 地域移行ということは、異なる中学校の生徒でも、同じ地域クラブで活動できるということですか？

A そうです。チームとしての活動のため、中学校が違っていても一緒に活動できるようになります。

Q 今年は、中学校から中学校体育連盟主催の大会に出場しましたが、来年以降はクラブから出場できますか？

A 日本中体連の大会には、来年度からクラブからの出場ができます。県内大会については、現在検討しています。なお、出場登録の時に、学校かクラブかを選択することが想定されます。

Q 中学校の部活動に所属していますが、地域移行後は放課後の学校部活動に参加しなくてもよいのですか？

A 休日だけでなく、平日もクラブの活動だけにすることも想定されます。上手に時間を管理することにより、趣味や学習の時間を増やすこともできます。

Q 地域にクラブが設立された場合、入会の期限はありますか？

A 入会は隨時が基本ですが、クラブによっては登録の時期が決まっている場合もありますので、よく確認するようにしましょう。

Q 小学生ですが、今活動しているクラブは、中学生になっても活動できますか？

A 少年団等の単位で地域クラブが設立されることを想定しています。少年団等によっては、中学生になっても、同じ場所で同じコーチ等から指導を受けることもあります。

(今活動しているクラブに問い合わせてみてください)

※中学校の地域移行は、令和5年～7年度を改革集中期間として、段階的に進んでいくため、学校や地域によって、進行状況に違いが生じます。

問い合わせ先：茨城県教育庁

学校教育部保健体育課

TEL029-301-5353



令和4年9月28日作成